

年 組 名前:

冬に収穫できる野菜が紹介されている展示ほ場中央市大鳥居



冬野菜11品種ほ場で紹介

中央市 カリフローレやアレッタ2も

桑原久美子 井村 賢紳

中央市農業振興公社と県中北農務事務所は、同市大鳥居に、冬季に収穫できる野菜を紹介するほ場を整備している。誰でも自由に見学できる。ほ場は約400平方メートル。消費者のニーズが高く、寒さに強いキャベツとブロッコリーなど、12月から3月に収穫できる野菜を中心に計11品種を栽培している。いずれも露地栽培が可能で、比較的手間がかからず、作りやすいという。公社などが開く営農講座の受講生らが、種まきから定植まで手がけた。こりつとした食感と甘みが特徴のカリフローレの一種「カリフローレ」や、ブロッコリーとケールをかけた合わせた茎ブロッコリーとも呼ばれる「アレッタ2」など新しい品種も紹介。看板で品種名と種苗会社、種まきや定植の日、収穫予定時期を紹介していて、作業時期や生育状況が把握できる。公社によると、道の駅とよみなど市内の農産物直売所では、冬季に地元農家が出荷する農産物が少なくなるといふ。担当者は「品種やまく時期などを工夫して、冬季も途切れなく出荷につなげてほしい」と話している。作り方に関する問い合わせには公社が対応する。問い合わせは公社、電話055(269)2411。

〈桑原久美子〉

(2023年12月7日付 山梨日日新聞17面)

問1 中央市の「ほ場」の、特徴を教えてください。

..... 紹介している

問2 次の文章のAからFに当てはまる言葉や数字を、教えてください。

『ほ場は約A平方メートル。消費者のニーズが高く、Bに強いキャベツとCなど、D月からE月に収穫できる野菜を中心に計F品種を栽培している』

A..... B..... C..... D..... E..... F.....

問3 ここで栽培している新しい品種を、2種類教えてください。

.....